

東雲だより2018

ついに花粉が飛び出しました。
三多摩の山々は木々が赤茶けて
います。早めの対策を！



今月のトピックス

ウォシュレットの歴史特集「ウォシュレット博物館」



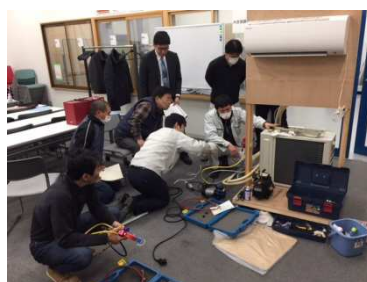
システムバスの研修用
木軸を東北支店からの
依頼で製作しました。
洗面所スペース付です

- ①1月研修会および見学会報告
- ②「ウォシュレットの歴史」特集
- ③荒尾先生寄稿「トイレリフォーム チェックポイント」
- ④ラボ紹介「パナソニック リビングショールーム東京」

1月研修および見学報告



シスバス現調研修



エアコン施工研修



都住宅省エネ技術講習



都住宅省エネ技術講習

1月研修会、見学会の実績をご報告します

- 1/15 三井住友銀行様見学会
- 1/18 配管技能研修打合せ会
- 1/22 システムバス現調研修
- 1/23 エアコン施工研修
- 1/24 都住宅省エネルギー技術講習会
- 1/25 電気3輪自動車バージョンアップ
- 1/29 断熱道場展示完成

ウォシュレットの歴史【ウォシュレット博物館】

TOTOは2015年にウォシュレットの累計出荷台数4000万台を突破しました
1980年発売を開始して37年を経過し、着実に販売台数を増やしてきました
家庭普及率78%となった温水洗浄便座は日本文化として根付いています

Sシリーズ



Gシリーズ / アプリコットシリーズ

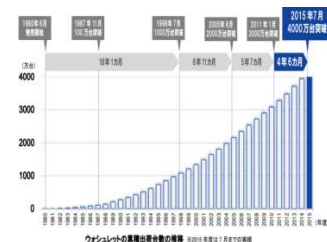


Zシリーズ / ネオレストシリーズ



「TOTO技術開発の歴史」

1980【ウォシュレット発売】



初代ウォシュレット

1991【オゾン脱臭】

1999【ワンダーウェーブ洗浄】



2009【新ワンダーウェーブ洗浄】



2011【きれいな除菌水】

きれいな除菌水の仕組み



2012【便器きれい】



※イメージです。

2015【においきれい】



「 トイレリフォーム チェックポイント 」

一級建築士 荒尾 博

リフォームの実際の施工ではほとんどと言っても過言では無いくらい設備関連が関わっています。ただ、実際にリフォームの依頼が設備関係の施工店、リフォーム業者、設計などに最初に話があるかで異なっています。

設備施工者に頼まれる事例では、漏水とかトイレが詰まったとか、実際に困って連絡が来ることが多いと思います。そうすると例えばトイレで詰まっているので直した程度は別として、この際だから当たらし便器と交換しようという話になることも意外だと思います。

ただ、そのときに便器を交換するだけのケースが多いのです。その際に快適とか省エネとかの話は少なく、あるとしてもウォッシュレットへの交換で終わるケースとなるのです。

例えば、昭和50年代までのトイレというと画1のように掃除のしやすさ？などからか、床と腰壁までタイル仕様のケースがあります。このトイレは柱が見えるということは真壁でもあります。真壁というのは和室のように柱を見せる工法で、問題なのは柱が105mmですから壁の厚みは外壁のモルタルを除けば薄く、断熱材は入っていないか、あっても50mm以下だと思われるのです。

つまりこの場合、北側など日は当たらず北風の当たる位置に存在し、断熱性能は期待できず、タイルの見た目の寒さと実際の冷放射熱で相当寒い可能性があるのです。ただ、よく見ると暖房便座を利用しており、座ったときはおしり周辺が暖かいことが幸いなことです。

改修する場合、壁についてはボードにタイルを貼っていると判断できますが、床については木とは思いますが、タイルを叩いて音を聞くと床下が覗ければ木下地かコンクリートかどうか調べて、その上で提案することが良いと思います。

このケースではタイルを剥がして断熱材を充填し、ボードを貼るのですが、断熱材は床はもちろん画2の天井を剥がして桁や梁で充填しなければトイレ上部に冷気が入り断熱の意味がありません。この仕様、施主に説明すると「なるほど」となると思います。実は、リフォームでは施主に「なるほど」を何回言っていたか信頼の証でもあるとあるリフォーム会社社長が胸を張っていました。

また、小さな窓ですが、この窓から逃げる熱は部屋全体の2桁に及ぶ可能性が高く、対応おすすめることも、また「なるほど」となる可能性もあります。

これらの話から断熱改修の効果について説明できるチャンスでもあり、営業の助けになればと思うのです。

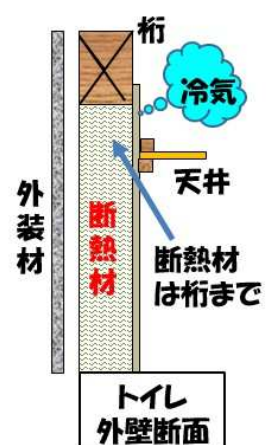
もう一つお願いしたいことがあります。それはトイレの位置を把握して、仮に建物の角に存在した場合は、構造用合板を貼ることで耐震性能に寄与する可能性もあります。さらに、昭和56年以前の新築の場合は、耐震改修促進法に該当し行政で無料耐震診断の対象の可能性があり、ぜひ、診断をおすすめしたいと思います。

リフォームの営業では施主の信頼が最も重要で、しっかりした施工はさらに評価を受け、紹介されるきっかけになる可能性を秘めています。その意味で性能を中心とした会話は重要で東雲工コリフォームセンターの見学も講習会や研修会も活用していただきたいと思います。

画1 タイル仕様トイレ



画2 トイレ外壁断面



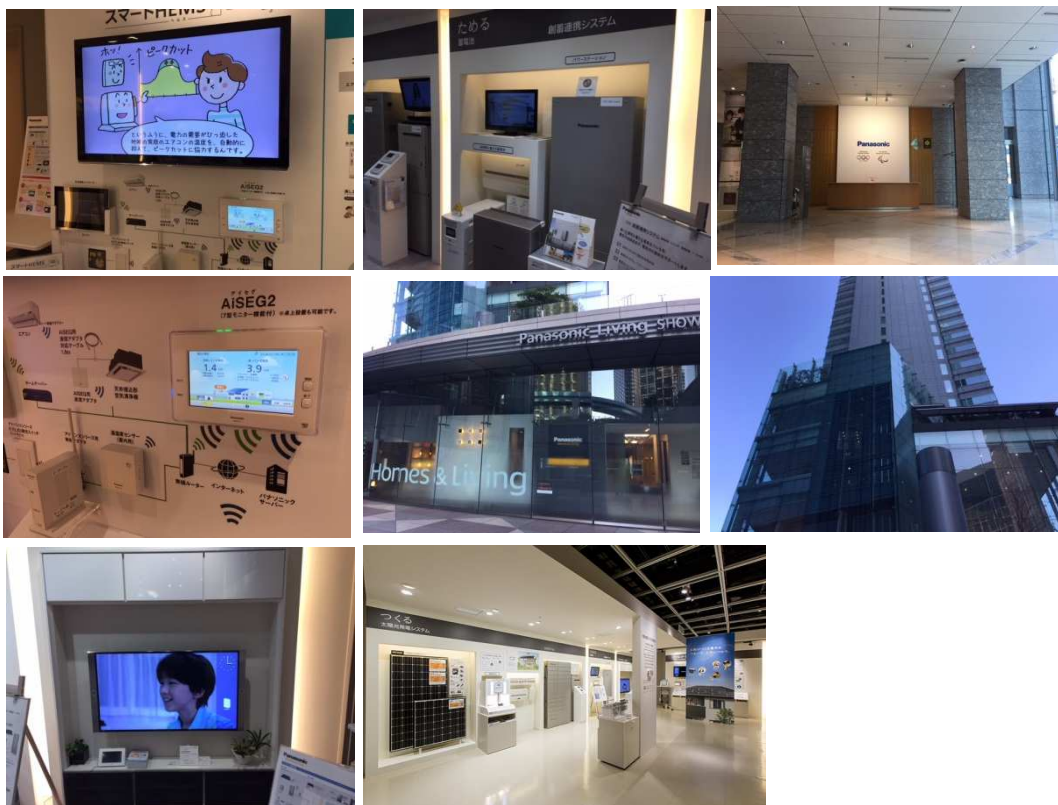
汐留にあるパナソニックのリビングショールームに行ってきました。

特に今回は、すまいのエネルギーコーナーで、エネルギーの見える化やHEMSによる機器のコントロールについて相談してきました。

エネルギーをつくる、ためる、わかる、つかうための機器がすべて展示しています。

とくにI-SEG2でできることは、電気使用量などの省エネ情報の確認、エアコンなどのコントロール、つかいすぎなどのお知らせ、スマホによる宅外からのON,OFFや付け忘れ防止などさまざまな生活支援をしてくれます。

住所 港区東新橋1-5-1
 来場申込 0800-170-3840
 開館時間 10時～17時
 休館日 水曜日



東雲だより 2月号”編集後記 ☆ドルチェ☆ — カンパンがおいしい —

先日、とある会社で賞味期限間近の非常食が配られました。3.11の時ですえどこでも食べることが無かったので、会社で普通に常備していることに驚きましたが、カンパンって子どもの頃に食べたことがあるけど美味しくなかった記憶しかなかったので、頂くことを躊躇してしまいました。味がほとんどなくて、モサモサしていて、たまに入っている氷砂糖が無いととても食べられない、災害で落ち込んでいるのにこんな味の無いものを食べさせられたら余計に落ち込みそう・・・そんなイメージでした。

でも、現代のカンパンって美味しいんですね～～～！！その場で試食も頂けたので味見をしてみたら、あの頃の無味な固形感は全くなくて、香ばしいゴマの香りと小麦の香りが相性抜群で、ほんのり甘いんです。良く見てみたらお菓子で有名なブルボンだったので、なるほどです！これなら災害時でも安心して食べられるので、これからは我が家にもいくつか常備しておこうと思いました。できたらジャムなどお供にあると最高です♪



ブルボンのカンパン

ちなみに昔はカンパンオンリーでしたが、今はビスケットやクラッカーもあって、どちらも常備食とは思えないクオリティーでした。普通に紅茶と一緒に出てきたら特に何も思わないで美味しく頂いてしまいそう。個人的には疲れた時は甘いものが食べたくなるのでビスケットがおすすめです！

佐藤 深雪

お問い合わせは

みらいエコリフォームセンター

〒135-0062 東京都江東区東雲2-9-7 東京配送センター内
 TEL.03-3527-5900<代> 営業日▶月～金9:00～17:00 土：応相談

●お問い合わせは
 TEL.03-3527-5628 FAX.03-3527-6070

